

日本 J/24 クラス協会 定時総会議事録

2018年11月24日(土)18時より、愛知県蒲郡市ラグナシア内ブルーラグーンにおいて、日本 J/24 協会クラス定時総会を開催した。

議決権のある正会員数 34名

出席した議決権のある正会員数

(委任状および議決権行使書による者を含む) 17名

出席理事 白濱 重敏 (WHITE SQUALL)

同 岩出 彰 (Chove Chuva)

同 横田 順市 (東海)

同 室橋 紅里子 (LULL)

事務局 齋藤 智子 (だぼはぜ)

定刻にいたり、司会・齋藤智子が以上のとおり、議決権のある正会員の過半数に相当する出席があり、本総会は規約に基づき成立したので開会する旨を宣言、次いで規約 21 条に基づき会長の白濱重敏が議長に就任した。

《決議事項》

第 1 号議案 2019 年度収支予算案承認の件

議長は、2019年度収支予算案について説明後、議長は2019年度予算案の承認を求めた。総会は異議なく当該収支予算案を承認可決した。

第 2 号議案 2017 年度収支決算案承認の件

議長は、2017年度収支予算案について説明後、議長は2017年度予算案の承認を求めた。総会は異議なく当該収支予算案を承認可決した。

その他

【質問 1】 全日本選手権参加の際に、規約には「本協会が主催又は主管するレースに参加する艇のオーナー（艇のオーナーが複数いる場合は少なくともそのうちの 1 人）は正会員でなければならず、ヘルムスマンは正会員またはジュニア会員、他の乗員は本協会の会員でなければならない。」とあるが、レース公示等には「会員証のコピーを提出」としか記載がなく、また乗員リストにもオーナーやヘルムスマンが誰か記載する欄がない。きちんと確認するために、そういった欄やチェック機能を設けるべきではないか。

また、免許の有無についても確認がなされていないのではないか。

【回答 1】 次回、理事会にて審議し、全日本選手権参加時の会員区分・免許の有無の確認方法については、あらためて検討することとする。オーナーの乗らない艇（学生チーム等）の取り扱い方についても理事会にて検討することとする。

《報告事項》

①ワールド・カウンシル・ミーティングの参加報告（近藤慶治・FOX）

10月にアメリカ・マイアミで開催されたWCMに近藤（FOX）が代理出席。各種報告と、ペナルティに関するルール変更の検討が行われた旨を報告いただいた。詳細は報告書として協会HPへ掲載予定。

②2019年全日本選手権開催地

次年の全日本選手権は、博多開催を予定。理事会にて承認、正式に決定され次第、協会HPを通じて通知される。

以上をもって本総会における全議案の審議を終了したので、18時20分に閉会宣言をした。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長が次に署名する。

2018年11月30日

日本J/24クラス協会

白濱重敏